

改修技術シート		
改修技術名	RM ブロック耐震壁	
連絡先	会社名 戸田建設株式会社技術開発センター 担当：三輪、鈴木 住所 東京都中央区京橋 1-7-1 電話番号 03-3535-2641	
URL	http://www.toda.co.jp/tech/regenerate/regenerate_16.html	
技術概要	RM ブロック耐震壁は簡易に短工期で且つ居たまの耐震補強工法で、従来の RC 耐震壁と同等の強度を有しながら型枠工事の大幅な削減を可能にした環境配慮型耐震補強工法です。持ち運びが可能なブロックで静かに、省スペース、短工期で耐震補強工事が行えます。型枠工事や大掛かりなポンプ車が無いため、ほとんど騒音、振動や粉塵が発生しません。また、ブロックが型枠を兼ねるため、型枠工事を大幅に削減します。	
適用範囲	既存躯体：RC 造、SRC 造、コンクリート強度 13.5N/mm ² 以上	
備考		
事例	18 件	
類似技術	3QWall (Pca ブロック)	
工業所有権 (技術認証等)	耐震用コンクリートブロックとそれによる耐震補強工法 特許出願 2008-96980	
コスト	約 10,500 円/㎡	備考（適用条件等） 設計価格
施工期間	3.0 ㎡/日	備考（適用条件等） 14.9 ㎡を（5.5m×2.9m）を基準として算出
居付工事の可否	「可」又は「否」を記入 可	備考（必要退避日数等）
居住者や周囲への影響（工事中）	（振動、騒音、粉じん、臭気等の影響、必要となる対応策について） 低振動、低騒音、粉じんのため、影響はない。	
実績等	■自社独自の技術（特許等：□取得済み、■出願中、□特になし） □部分的に独自のノウハウ有り □一般的な技術（他社でも類似工法を展開）	
	年間受注： 3 件程度	

概要

RMブロック耐震壁は、間接接合部に鋼管コッター工法を用い、RMブロック、鉄筋、および高粘性モルタルで構成された耐震壁です。従来工法では、広い施工面積が必要でしたが、RMブロック耐震壁は、人が持てる小さい部材で構成しているので、省スペースでの施工が可能です。ブロック内部に高粘性モルタルを充填することで割れ補強筋を配筋する必要がありません。



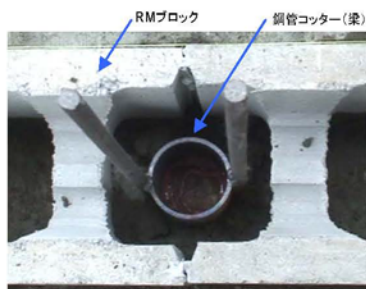
RMブロック及び鋼管コッター（柱）



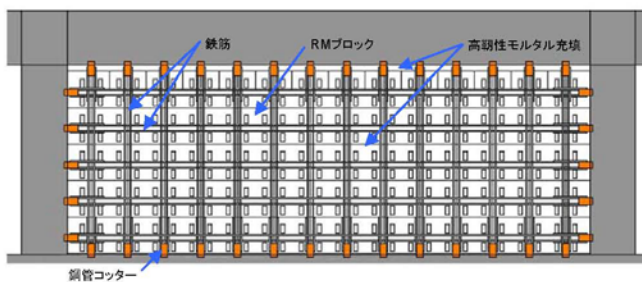
RMブロック組積状況（例）



建築技術性能証明取得工法
（GBRC03-04号改2）



RMブロック及び鋼管コッター（梁）



RMブロック耐震壁工法概要

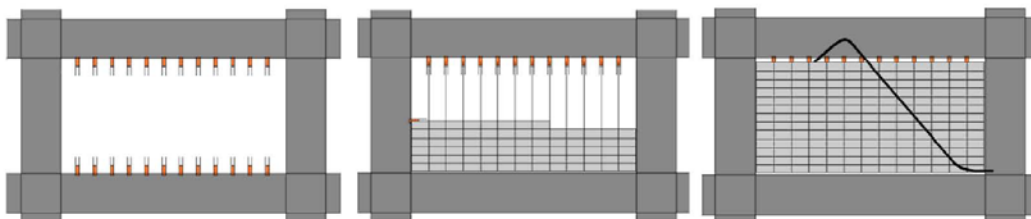
性能

従来工法（鉄筋コンクリート造耐震壁）と同等の耐力で品質に優れ、信頼性が高い補強を達成します。

（財）日本建築総合試験所より、2008年7月に、建築技術性能証明（GBRC03-04号改2）を取得しています。

施工方法

RMブロック耐震壁は鋼管コッター工事、RMブロック組積工事、グラウト工事の順で工事を行います。使用する部材は手で持てる大きさであるので、省スペースで施工ができ、従来工法に比べて、工期を短縮し、低振動・低騒音で施工が行えます。



1. 鋼管コッター工事

2. RMブロック組積工事

3. グラウト充填工事